

回義の王・平和の王
サレムの王メルキゼデク

Psa 110:4 主は誓いを立てて、み心を変えられることはない。「あなたはメルキゼデクの位にいたかつてとこしえに祭司である」。

Hbr 7:1 このメルキゼデクはサレムの王であり、いと高き神の祭司であったが、主たちを撃破して帰るアブラハムを迎えて祝福し、Hbr 7:2 それに対して、アブラハムは彼にすべての物の十分の一を分け与えたのである。その名の意味は、第一に義の王、次にまたサレムの王、すなわち平和の王である。

【義の王・メルキゼデク】
71篇は王の歌、
70篇は主を愛する民全体が賛美する
Ex15のモーセの歌とミリアムの歌のような構成

- 70:2-3 敵に恥を見せ給え
- 70:4 主を求めめる者が賛美

回詩篇31篇 ステパノ

Psa 31:1 主よ、あたしはあなたに寄り頼みます。とこしえにあたしをはずかしめず、あなたの義をもってあたしをお助けください。:2 あなたの耳をあたしに傾けて、すみやかにあたしをお救いください。あたしのためにのがれの岩となり、あたしを救う堅固な城となってください。

誉れ

- 1 神よ、みこころならば私をお救いください。
- 主よ、すみやかに私をお助けください。
- 私のいのちをたすね求める者どもを恥じあわてさせてください。
- 私のそこなわれることを願う者どもをうしろに退かせ、恥を負わせてください。
- 「あはあ、あはあ」と言う者どもを自分の恥によって恐れおのかせてください。
- すべてあなたを尋ね求める者はあなたによって喜び楽しむように。
- あなたの救を愛する者はつねに「神は大いなるかな」ととなえるように。
- しかし、私は貧しく、かつ乏しい。
- 神よ、急いで私に来てください。
- あなたはわが助け、わが救主です。
- 主よ、ためらわないでください。

恥

- 1 神よ、みこころならば私をお救いください。
- 主よ、すみやかに私をお助けください。
- 私のいのちをたすね求める者どもを恥じあわてさせてください。
- 私のそこなわれることを願う者どもをうしろに退かせ、恥を負わせてください。
- 「あはあ、あはあ」と言う者どもを自分の恥によって恐れおのかせてください。
- すべてあなたを尋ね求める者はあなたによって喜び楽しむように。
- あなたの救を愛する者はつねに「神は大いなるかな」ととなえるように。
- しかし、私は貧しく、かつ乏しい。
- 神よ、急いで私に来てください。
- あなたはわが助け、わが救主です。
- 主よ、ためらわないでください。

恵みにより救いたまえ@泥沼

- 1 神よ、私をお救いください。
- 大水が流れ来て、私の首にまで達しました。
- 私は足がかりもない深い泥の中に沈みました。
- 私は深い水に陥り、私の頭の毛よりも多く、偽って私の敵となり、私を滅ぼそうとする者は強いのです。
- 私は盗まなかった物をも償わなければならぬのですか。
- 神よ、あなたは私の愚かなことを知っておられます。
- 私のものもろのとはは私に隠れることはありません。
- 万軍の神、主よ、あなたを待ち望む者が私の事によって、はずかしめられることのないようにしてください。
- イスラエルの神よ、あなたを求めめる者が私の事によって、恥を負わせられることのないようにしてください。
- 恥が私の顔をおおったのです。
- 私はわが兄弟には、知らぬ者となり、わが母の子らには、のけ者となりました。
- あなたの家を思う熱心が私を食いつくし、私に及んだからです。
- 私が断食をもって私の魂を悩ませば、かえってそれによってそしりをうけました。
- 私が荒布を衣とすれば、かえって彼らのことわざとなりました。
- 私は門に座する者の話題となり、酔いしれの歌となりました。
- しかし主よ、私はあなたに祈ります。
- 神よ、恵みの時に、あなたのいづくしみの豊かなるにより、私にお答えください。
- 14 あなたのまことの救により、私を泥の中に沈まぬよう助け出してください。
- 私を憎む者から、また深い水から私を助け出してください。
- 大水が私の上を流れ過ぎることなく、淵が私をのむことなく、穴がその口を私の上に閉じることのないようにしてください。

そしり、兄弟が見捨てる

- 1 神よ、私をお救いください。
- 大水が流れ来て、私の首にまで達しました。
- 私は足がかりもない深い泥の中に沈みました。
- 私は深い水に陥り、私の頭の毛よりも多く、偽って私の敵となり、私を滅ぼそうとする者は強いのです。
- 私は盗まなかった物をも償わなければならぬのですか。
- 神よ、あなたは私の愚かなことを知っておられます。
- 私のものもろのとはは私に隠れることはありません。
- 万軍の神、主よ、あなたを待ち望む者が私の事によって、はずかしめられることのないようにしてください。
- イスラエルの神よ、あなたを求めめる者が私の事によって、恥を負わせられることのないようにしてください。
- 恥が私の顔をおおったのです。
- 私はわが兄弟には、知らぬ者となり、わが母の子らには、のけ者となりました。
- あなたの家を思う熱心が私を食いつくし、私に及んだからです。
- 私が断食をもって私の魂を悩ませば、かえってそれによってそしりをうけました。
- 私が荒布を衣とすれば、かえって彼らのことわざとなりました。
- 私は門に座する者の話題となり、酔いしれの歌となりました。
- しかし主よ、私はあなたに祈ります。
- 神よ、恵みの時に、あなたのいづくしみの豊かなるにより、私にお答えください。
- 14 あなたのまことの救により、私を泥の中に沈まぬよう助け出してください。
- 私を憎む者から、また深い水から私を助け出してください。
- 大水が私の上を流れ過ぎることなく、淵が私をのむことなく、穴がその口を私の上に閉じることのないようにしてください。

泥沼

恥

- 1 主よ、私はあなたに寄り頼む。とこしえに私をはずかしめないでください。
- あなたの義をもって私を助け、私を救い出してください。
- あなたは大いなる岩となり、私を救う堅固な城となってください。
- わが神よ、悪しき者の中から私を救い、不義、残忍な人の支配から、私を救い出してください。
- 主なる神よ、あなたは私の若い時からの私の望み、私の頼みです。
- 私は生れるときからあなたに寄り頼みました。あなたは私を母の胎から取り出されたかたです。私は常にあなたをほめたたえます。
- 私は多くの人に怪しまれるような者となりました。しかしあなたは私の堅固な避け所です。
- 私の口はひねもす、あなたをたたえるさんびと、頌栄をもつて満たされています。
- 私が年老いた時、私を見離さないでください。
- 私が力衰えた時、私を見捨てないでください。
- 私の敵は私について語り、私のいのちをうかがう者は共にはかつて、彼を追って捕えよ」と言います。
- 神よ、私に遠ざからないでください。
- わが神よ、すみやかに私を助けてください。
- 私にあなたを恥じさせ、滅ぼしてください。
- 私をそこなわんとする者を、そしりと、はずかしめともつておおってください。
- 14 しかし私は絶えず望みをいだいて、いよいよあなたをほめたたえるでしょう。
- 15 私の口はひねもすあなたをたたえる義と、あなたの救とを語るでしょう。
- 私はその救を知らないからです。

見捨てる

岩 (恥)

回主からソロモンへのことば 祝福とのろし
2Ch 7:12 時に主は夜ソロモンに現れて言われた、「あなたはあなたの祈を聞き、...」
:19 しかし、あなたが「たがも」を祈って、あたしが「あなたがたの前に置いた定めと戒めとを捨て、行って他の神々に仕え、それを拝むならば、」
:20 あたしはあなたが「たがも」を祈って、あたしが「あなたがたのために聖別したこの宮をあなたの前から投げ捨てて、もろもろの民のうちにとおざせし、笑い草とする。」
:21 またこの宮は高いけれども、ついに、そのかたあらを過ぎる者は皆驚いて、『何ゆえまはこの地と、この宮にとこのようにされたのか』と言うであろう。
:22 その時、人々は答えて『彼らはその先祖たちをエジプトの地から導き出した彼の神、主を捨てて、他の神々につき従い、それを拝み、それに仕えたために、主はこのすべての災を彼らの上に下したたのである』と言うであろう。」

敵が平穏に住んでいる

- 16 主よ、あなたはいづくしみの深きにより、私にお答えください。
- あなたのあわれみの豊かなるにより、私を顧みてください。
- 17 あなたの顔をしもべに隠さないでください。
- 私は悩んでおられます。
- すみやかに私にお答えください。
- 18 私に近く寄り、私を救ってください。
- わが敵のゆえに私をお救いください。
- 19 あなたは私の受けるそしりと、恥と、はずかしめとを知っておられます。
- 私のあだは皆あなたの前にあります。
- 20 そしりが私の心を砕いたので、私は望みを失いました。
- 私は同情する者を求めたけれども、ひとりもなく、慰める者を求めたけれども、ひとりも見ませんでした。
- 21 彼らは私の食物に毒を入れ、私のかわいた時に酢を飲ませました。
- 22 彼らの前の食卓を網とし、彼らが犠牲をささげる祭を、わなとしてください。
- 23 彼らの目を暗くして見えなくし、彼らの腰を常に震わせ、あなたの憤りを彼らの上にそそぎ、あなたの激しい怒りを彼らに追いつかせてください。
- 24 彼らの宿営を荒し、ひとりもその天幕に住まわせないでください。
- 25 彼らはあなたが撃たれた者を迫害し、あなたが傷つけられた者をさらに苦しめるからです。
- 26 彼らはあなたの天幕に居るからです。
- 27 あなたに、罰を加え、あなたの赦免にあずかせないでください。
- 28 彼らをしていづれかの書から消し去って、義人のうちに記録されることのないようにしてください。
- 29 しかし私は悩み苦しんでいます。
- 神よ、あなたの救が私を高い所に置かれますように。

そしり、同情者なし

恵みにより救いたまえ@敵

- 30 私は歌をもつて神の名をほめたたえ、感謝をもつて神をあがめます。
- 31 これは雄牛または角とひずめのある雄牛にまぎって主を喜ばせるでしょう。
- 32 神を求めける者は、これを見て喜べ。
- 33 主は乏しい者に聞き、その捕われ人をかろしめられないからである。
- 34 天と地は主をほめたたえ、海はシオンを救い、エダの町々を建て直されるからである。
- 35 神はその中に動くあらゆるものは主をほめたたえよ。
- 36 そのしもべらにはそこに住んでこれを所有し、そのしもべらの子孫はこれを継ぎ、み名を愛する者はその中に住むであろう。

誉れ

- 16 私は主なる神の大能のみわざを携えゆき、ただあなたの義のみを、ほめたたえるでしょう。
- 17 神よ、あなたは私を若い時から教えられました。
- 私はなお、あなたのくすしきみわざを宣べ伝えます。
- 18 神よ、私が年老いて、しらがとなるとも、あなたの力をきたらんとするすべての代に宣べ伝えるまで、私を見捨てないでください。
- 19 神よ、あなたの大能と義と高い天にまで及ぶ。あなたは、大いなる事をなされました。
- 神よ、だれかあなたに等しい者があるでしょうか。
- 20 あなたは私を多くの重い悩みにあわされましたが、再び私を生かし、地の深い所から引きあげられるでしょう。
- 21 あなたは私の誉を増し、再び私を慰められるでしょう。
- 22 わが神よ、私はまた立琴をもつてあなたと、あなたのまこととをほめたたえます。
- 私は琴をもつてあなたをほめ歌います。
- 23 私があなたにむかつてほめ歌うとき、わがくちびるは喜び呼ばわり、あなたがあがなわれたわが魂もまた喜び呼ばるでしょう。
- 24 私の舌もまたひねもすあなたをたたえる義を語るでしょう。
- 私はその救を知らないからです。

大いなる方 (誰が岩か)

見捨てる

- 1 主よ、私はあなたに寄り頼む。とこしえに私をはずかしめないでください。
- あなたの義をもって私を助け、私を救い出してください。
- あなたは大いなる岩となり、私を救う堅固な城となってください。
- わが神よ、悪しき者の中から私を救い、不義、残忍な人の支配から、私を救い出してください。
- 主なる神よ、あなたは私の若い時からの私の望み、私の頼みです。
- 私は生れるときからあなたに寄り頼みました。あなたは私を母の胎から取り出されたかたです。私は常にあなたをほめたたえます。
- 私は多くの人に怪しまれるような者となりました。しかしあなたは私の堅固な避け所です。
- 私の口はひねもす、あなたをたたえるさんびと、頌栄をもつて満たされています。
- 私が年老いた時、私を見離さないでください。
- 私が力衰えた時、私を見捨てないでください。
- 私の敵は私について語り、私のいのちをうかがう者は共にはかつて、彼を追って捕えよ」と言います。
- 神よ、私に遠ざからないでください。
- わが神よ、すみやかに私を助けてください。
- 私にあなたを恥じさせ、滅ぼしてください。
- 私をそこなわんとする者を、そしりと、はずかしめともつておおってください。
- 14 しかし私は絶えず望みをいだいて、いよいよあなたをほめたたえるでしょう。
- 15 私の口はひねもすあなたをたたえる義と、あなたの救とを語るでしょう。
- 私はその救を知らないからです。

回アブラハムを選んだ理由

Gen 18:18 アブラハムは必ず大きな強い国民となって、地のすべての民がみな、彼によって祝福を受けるのではないか。
:19 あたしは彼が「後の子らと家族とに命じて主の道を守らせ、正義と公道とを行わせるために彼を知ったのである。これは主がかつてアブラハムについて言った事を彼の上に臨ませるためである」。

回ダビデと民は神殿の材料を喜んで捧げる

1Ch 29:10 そこでダビデは全会衆の前で主をほめたたえた。ダビデは言った、「あれあれの先祖イスラエルの神、主よ、あなたはどこと、こえにほむべきかたです。:11 主よ、大いなることと、力と、栄光と、勝利と、威光とはあなたのものです。天にあるもの、地にあるものも皆あなたのものです。主よ、国もまたあなたのものです。あなたは万有のかしらとして、あがめられます。:12 富と誉とはあなたから出ます。あなたは万有をつかさどられます。あなたの手には勢いと力があります。あなたの手はすべてのものを大いにしめ、強くされます。:13 あれあれの神よ、あれあれは、いま、あなたに感謝し、あなたの光榮ある名をたたえます。:14 しかしあれあれがどのように喜んで下さげることができても、あたしは何者でしょう。あたしの民は何でしょう。すべての物はあなたから出ます。あれあれはあなたから受けて、あなたに下さげたのです。:15 あれあれはあなたの前ではすべての先祖たちのように、旅びとで、寄留者です。あれあれの世にある日は影のようで、長くともどまることはできません。:16 あれあれの神、主よ、あなたの聖なる名のために、あなたに家を建てようとしてあれあれが備えたこの多くの物は皆あなたの手から出たもの、また皆あなたのものです。:17 あが神よ、あなたは心をためし、また正直を言はれることを、あたしは知っています。あたしは正しい心で、このすべての物を喜んで下さげました。今あたしはまた、ここにおるあなたの民が喜んで、みずから進んであなたに下さげ物をするのを見ました。:18 あれあれの先祖アブラハム、イサク、イスラエルの神、主よ、あなたの民の心にこの意志と精神とをいつまでも保たせ、その心をあなたに向けさせてください。:19 またあが子ソロモンに心をつくしてあなたの命と、あなたのかしと、あなたのさだめとを守らせて、これをことごとく行わせ、あたしが備えをした宮を建てさせてください。:20 としてダビデが全会衆にむかつて、「あなたがたの神、主をほめたたえよ」と言ったので、全会衆は先祖たちの神、主をほめたたえ、伏して主を拝し、王に敬礼した。

回主のしもべの受難の詩 (22篇と同様)
:4 - Jhn 15:25 それは、『彼らは理由なしにあたしを憎んだ』と書いてある彼らの律法の言葉が成就するためである。
:9a - Jhn 2:17 弟子たちは、「あなたの家を思う熱心が、あたしを食いつくすであろう」と書いてあることを思い出した。
:21 - Rom 15:3 キリストさえ、ご自身を喜ばせることはなさらなかった。むしろ「あなたを苦しめる者のそしりが、あたしに降りかかった」と書いてあるとおりであった。
:21 - Mtt 27:34 彼らにがみませたぶどう酒を飲ませよとしたが、イエスはそれをなめただけで、飲もうとされなかった。
:48 するとすぐ、彼らのうちのひとり走り寄り、海綿を取り、それに酢がぶどう酒を含ませて藁の棒につけ、イエスに飲ませようとした。
:25 - Mtt 23:38 見よ、おまえたちの家は見捨てられてしまふ。
:25 - Act 1:20 詩篇に、『その屋敷は荒れ果てよ、そこにはひとりも住む者がいなくなれ』と書いてあり、また『その職は、ほかの者に取らせよ』とあるとおりである。
:22-23 - Rom 11:9 ダビデもまた言っている、「彼らの食卓は、彼らのあなどなれ、網となれ、つまずきとなれ、報復となれ。:10 彼らの目は、くらんで見えなくなれ、彼らの首は、いつまでも曲っておれ」。

主のしもべの受難の詩 (22篇と同様)

【サレムの王】
1-29は王であるしもべ、
30-33/34-36 民全体が賛美する
Ex15のモーセの歌とミリアムの歌のような構成

- 30-33 御名に感謝、神を求めける者を見捨てない (泥沼)
- 34-36 御名を愛するものはシオンに住む (敵)

回主のしもべの受難の詩 (22篇と同様)

:9b - Rom 15:1 あたしたち強い者は、強くない者たちの弱さにならなければならず、自分だけ喜ばせることをしはならない。
:2 あたしたちひとりびととは、隣り人の徳を高めるために、その益を図って彼らを喜ばすべきである。
:3 キリストさえ、ご自身を喜ばせることはなさらなかった。むしろ「あなたを苦しめる者のそしりが、あたしに降りかかった」と書いてあるとおりであった。
:4 これまでに書かれた事がら、すべてあたしたちの教のために書かれたのであって、それは聖書の与える忍耐と慰めとによって、望みをいだかせるためである。
:5 どうか、忍耐と慰めとの神が、あなたがたに、キリスト・イエスにならって互に同じ思いをいだかせ、
:6 こうして、心をついに、声を合せて、あたしたちの主イエス・キリストの父なる神をあがめさせて下さるようにならう。